



錦

心

錦中スローガン
未来の自分のために

錦中 学校便り第25号

令和5年11月15日

文責：校長 鈴木 隆

◇ 放射線教育

11月10(金)の午後、自然科学研究機構核融合科学研究所より佐瀬卓也さん、放射線リスクコミュニケーション相談員支援センターの方々などの協力で、放射線教育を開催しました。

5校時目は、放射線について、スライドを使用してわかりやすく説明していただき、6校時目は、生徒たちも参加して、実際に放射線を測定しました。



東日本大震災、福島第一原子力発電所の事故から12年の月日が経ちました。震災の様子や復興の過程、放射線の正しい知識は、これから伝え続けていかなければならないことだと再認識させられました。

◇ 柔道新人戦の県大会

11月11日(土)と12日(日)の両日、いわき市の南部アリーナで柔道の新人戦の県大会が開催されました。錦中学校からは、5名の選手が出場しました。



1年生の菅波一虎くんが男子60kg級で県2位、1年生の山口龍星くんが男子50kg級で県3位を筆頭に、出場した選手全員が練習の成果を発揮し、活躍しました。

令和6年度は、柔道の県大会も東北大会もいわき市で開催されます。今後も練習に励み、是非地元の大大会で大活躍してくれることを期待しております。

◇ 三者懇談

錦中学校では、11月13日(月)から17日(金)まで、午後の時間に『三者懇談』を実施しています。

これは、学習面や生活面の学校生活のようすを話したり、中学校卒業後の進路に向けて、それぞれの学年に応じた内容で話をしています。

